

道徳だより

第2号

全校ごちゃまぜ道徳

これからの道徳科の授業で 大切にしたいこと


4月22日(水)、全校ごちゃまぜで道徳の授業を行い、「これからの道徳科の授業で、大切にしたいこと」についてみんなで考えました。

サークル対話を通して得た一人一人の納得解(共通解を踏まえ、最終的に自分にとって納得のいく考え)を共有します。

【1学年】

- ・「人間性を学ぶ」だったり、「自分を振り返って今後に活かす」など、道徳科の良さを知ったので、これからは意識して生活したいです。
- ・「経験したことないし、関係ないから良いや」ではなく、「もしかしたらこの先経験するかもしれない貴重な話」だと思って授業を受ける。
- ・答えがないからこそ話し合い、協調性を高め合っていきたい。
- ・今以上に人の気持ちを考えられる人間になるためにコミュニケーションをいっぱいしていきたい。
- ・自分の意見をよく考えたり、聞く姿勢(うなずいたり、発表している人の方を見たり)を大切に授業を受けていきたいです。
- ・他人の考えを否定せずに自分の考えとどう違うか、そんな考えもあるんだな。と受け入れる
- ・心人との関わり方を学び、見直しながら、これからどのようなことに役立ちそうか考えることを大切にしたい。
- ・人としての基本を学び、新しい考えを見つけられることが今回の納得解だと思いました。そしてこれを普段の生活に活かせるようにしたいです。
- ・今回は緊張してうまく発言ができなかったです。でも、次の道徳の時間からは一つは発言しなきゃなって思いました。次も頑張りたいです!
- ・道徳では、人への思いやりの心を学ぶことができると思いました。この考えを大切にしながら、中学校での道徳を学んでいき、今までに考えていた思いやりに一つ、一つと思いやりの心を追加して行こうと思いました。

【2学年】

- ・道徳は、自分とは違う意見を持った人との交流によって、自分の視野が広がったり、新しい可能性を見つけたりすることができる大事な授業だと改めて思ったので、これからはもっと他の人の意見になぜそう思ったのかなど深く考えてみようと思いました。
 - ・自分のグループでは、人生につながる、一般常識を学べるなど自分に関することが多く出たため、道徳ではどう自分につながるかなど考えながら授業を受けたいです。
 - ・自分とは違う考えの相手を受け入れ、その受け入れる過程で相手の見方や考えを知り、自分に秘められていた新たな可能性を引き出せることが、この授業を受ける「よさ」だと思ったし、自分の新たな可能性のためにも、人と関わることが大切だと思った。
- 
- ・相手が発言しているときに話しやすい雰囲気を作るだけで意見が活発に出てすごいなと思いました。役割分担などでもスムーズに進めることができ良かったです。
 - ・道徳では、その内容と自分の意見を交流するときに人との接し方を学び、道徳以外でも学んだことを生かして接することで視野が広がり色々なことについて考え、その中で自分のはっきりとした考えをつくることができると思った。
 - ・人それぞれの意見がある中で、道徳には正解がないため、自分の意見も言いやすいと思うので、できるだけ発言することを大切にしていきたい。
 - ・相手のことを批判せずに、最初はよく聞いて自分と違う意見も受け入れることが大切だと思った。これから、たくさん答えのない問いに直面すると思うから、道徳の授業を練習と思い真剣に取り組みたいと思った。
 - ・ただ聞いて終わらないで、自分の意見と相手の意見で似ているところや違うところを探したり、相手の意見を聞いて新しい意見を見つけたりすることも大切にしたいなと思いました。

【2学年の続き】

- ・ 自分のグループは「相手」「自分」「視野」「見方」というキーワードがみんな入っていたので、これからの道徳では相手の意見も聞きながら自分の意見も発表して視野を広げていきたい。
- ・ 道徳は正解がなくいろんな考えがあるから、交流するのが大切だと思った。みんなの意見を合わせて共通会を出すのが道徳の良さだと思った。
- ・ 私は、沢山の人の考えを聞いて、その人についても自分自身についても知ることができるところが道徳の授業の良さだと思います。「この人の考えと私の考え、似てるな」とか「そういう考え方もあるんだ！」という発見を楽しんでいくことを大切にしていきたいです。
- ・ 道徳は日々の生活にもたくさん役に立ち、主な例を上げるとすると「人の気持ちを考えることができる」や「自分で善悪を判断することができる」などの普通はできて当たり前なことを改めて学ぶことができるものだと思います。そして、今日は初めての先輩としてのグループ対話でも緊張しましたが、少しずつですが意見を発表することができて良かったです。次回はもっと発言を心がけたいです。

【3学年】

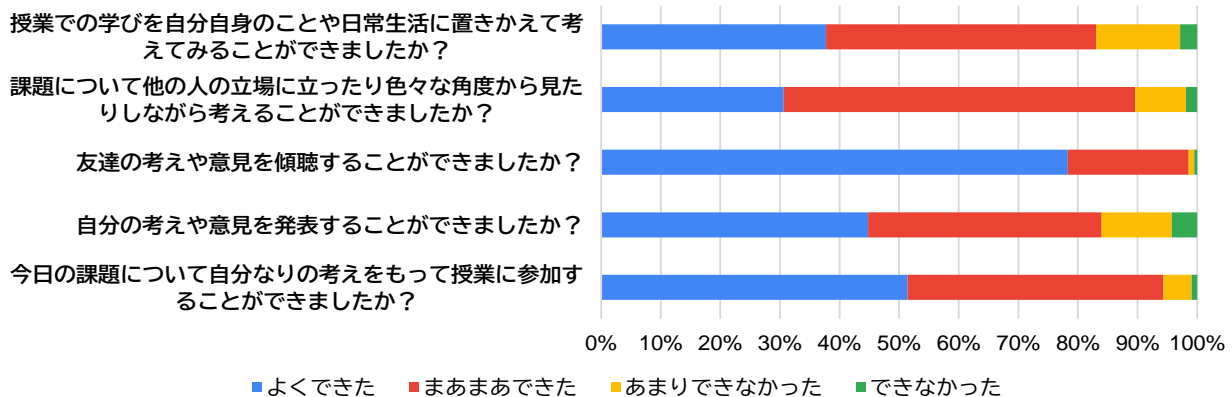
- ・ 思いついた考えが本当に自分の考えか(有名人や本の考えに流されていないか)確認すること。正解のないことを考えて、社会的な生き方を学ぶこと。(ワークを解くだけじゃ社会では生きて行けない。)

- ・ 相手の意見を自分に取り入れることや、その人の意見はどういう目線でみた結果なのかを考える。人と関わるうえで大事なことを教材で学んだり道徳外でも今ある問題に目を向けたりする。
- ・ 人との関わりというキーワードを大切に意見交流の場面では、限られた時間の中でいろんな発言を共有したいです。

- ・ ごちゃまぜ道徳の影響を受け他学年との交流を増やしていきたいです。もうすぐ義務教育が終わるので相手の気持ちを考えていきたいです。
- ・ 道徳は、「人とのことを考える」というイメージが強いけど、自分と対話できる時間ということがわかったから、それを大切にしたいと思った。また、人と話し合うことで、自分の考え方や視野を広げて、生活に活かせる学びを得たいと思った。

- ・ ここで学ぶことはいつか何処かで自分のためになることだと忘れずにし、様々な視点での考え方を身に付けようと意欲的に取り組んでいくことを大切にしていきたいです。
- ・ 色々な人の意見を聞いて、自分の考えを深める。一人だけ違う考えでも自分の意見を曲げない。

授業の自己評価



今年度は、あと2回全校ごちゃまぜ道徳を予定しています。次回、どんな対話になるのか楽しみです！